

搬入経路・高さの事前確認（宣言条件・見本）

文書番号: DEMO-CARRY-20260916 改訂: 1 依頼者: 営業説明用・顧客未設定

宣言条件の計算見本。実測・実案件の納品物ではありません。

宣言条件・確認範囲（原文）: 宣言条件の計算見本。実測・実案件の納品物ではありません。
書式の用途（原文）: 図面と現地の実測を突き合わせ、担当者が確認して返す助言資料です。工事の設計図書でも、搬入作業の施工計画でもありません。
測定値の表示: 数値が未取得の行は「未取得」です。「宣言値」は入力ファイルの宣言条件で、現地実測ではありません。数値がある「参考値」は判定に使わず、数値がある「実測値」だけを判定に使います。

全体の判断

反証済み

必須の主張に反証があります: plan_fit、height_fit

判定表

ID	場所	比較	実測 (宣言 値)	必要 (宣言 値)	値の 種別	根拠 の格	判 断	理由
plan_fit	宣言したL字通路・据付点	平面経路	—	—	未取得		反証済み	宣言条件内の計算。搬入不可：経路全体の有効天井高が設備高さ以下です。分解して低くするか、別経路の検討が必要です。
height_fit	宣言したL字通路・据付点	有効高さ	1.500 m	1.800 m	宣言値	Rule / Table	反証済み	宣言条件内の計算。天井高条件不一致：経路上の最小有効高さ 1.500 m に対し設備高さ 1.800 m（余裕 -0.300 m）。分解して低くするか、別経路が必要です。
floor_load	宣言したL字通路・据付点	床面圧	10.2 kPa	980.7 kPa	宣言値	Rule / Table	判定不能	宣言条件内の計算。床荷重条件一致：支配ケース local 10.2 kPa が許容 980.7 kPa 未満（利用率 1 パーセント、全面接地）。

反証

ID	場所	実測 mm	必要 mm	不足 mm	理由
plan_fit	宣言したL字通路・据付点	—	—	—	宣言条件内の計算。搬入不可：経路全体の有効天井高が設備高さ以下です。分解して低くするか、別経路の検討が必要です。

ID	場所	実測 mm	必要 mm	不足 mm	理由
height_fit	宣言したL 字通路・ 据付点	—	—	—	宣言条件内の計算。天井高条件不一致：経路上の最小有効高さ 1.500 m に対し設備高さ 1.800 m（余裕 -0.300 m）。分解して低くするか、別経路が必要です。

未決事項・追加確認

ID	項目	理由
FIELD	現地対応と実測	宣言場面のため未確認。実測の取得と人の照合が必要。
STRUCTURE	構造・地盤・揚重全 体	床構造、地盤支持、アウトリガー、動荷重、吊具計画を一括検証していません。

人による確認・署名

この欄は人が記入するための欄です。署名は自動で付与されません。

役割	組織	氏名	日付	署名
作成者				
確認者				
承認者（依頼者側）				
有効期間				

資料の性質・前提

資料の性質	図面と現地の実測を突き合わせ、担当者が確認して返す助言資料です。工事の設計図書でも、搬入作業の施工計画でもありません。		
判断語彙	判断で使う四つの語	● 検証範囲内で成立 ● 反証済み ● 判定不能 ● 入力不正	
	答えが無い場合の表示	答えなし（道具が動かなかったため、この主張には答えがありません）	
	補足	この資料が返す答えはこの 4 語だけです。道具が動かなかった主張には答えがありません。	
判定の前提	判定の運用規則	● 宣言条件の計算見本。実測・実案件の納品物ではありません。 ● 数値条件は入力ファイルの宣言値。現地実測の行は0件。 ● 入力指紋 7632262e…（先頭 8 桁） ● 場面指紋 8d61f77b…（先頭 8 桁） ● 計算指紋 0d3c1f6c…（先頭 8 桁）	

	• 宣言値 通路幅: 3.0 m • 宣言値 床の許容荷重: 100000 kgf/m2 • 宣言値 設備の高さ: 1.8 m • 宣言値 設備の奥行: 1.2 m • 宣言値 質量: 1000 kg • 宣言値 経路上の最小天井高: 1.5 m • 宣言値 設備の幅: 0.8 m
人による確認の状況	• 未実施。署名欄は空欄。
数値の根拠	• 判定に使った寸法は、実測台帳の行のうち参考値の印が無いものだけです。 • 参考値の印がある行は表示していますが、判定には使っていません。
確認した範囲	• 宣言条件の計算見本。実測・実案件の納品物ではありません。 • 宣言現場: L字通路・腕長 8 m • 姿勢: 始点0°・終点90° • 前提: 支持 = 全底面（接触圧・床の構造耐力は別確認） • 前提: 格子セル 0.1 m・角度刻み 5°・余裕バッファ 0 m • 前提: 支持 = 指定なし
約束しない事項	• この計算だけで現地作業を開始する根拠にはできません。

対象・経路・範囲

許容姿勢	• 直立。始点0度・終点90度。傾斜搬送は対象外。																		
必要な承認	• 顧客の前提確認、担当技術者のレビュー、現場責任者の実施判断																		
対象設備	<table><tr><td>設備ID</td><td>DECLARED-ASSET</td></tr><tr><td>質量 (kg)</td><td>1,000</td></tr><tr><td>型番</td><td>未特定</td></tr><tr><td>名称</td><td>宣言した直方体設備</td></tr><tr><td>版</td><td>宣言値</td></tr><tr><td>出所</td><td>宣言条件の計算見本。実測・実案件の納品物ではありません。</td></tr><tr><td>搬送時高さ (mm)</td><td>1,800</td></tr><tr><td>搬送時奥行 (mm)</td><td>1,200</td></tr><tr><td>搬送時幅 (mm)</td><td>800</td></tr></table>	設備ID	DECLARED-ASSET	質量 (kg)	1,000	型番	未特定	名称	宣言した直方体設備	版	宣言値	出所	宣言条件の計算見本。実測・実案件の納品物ではありません。	搬送時高さ (mm)	1,800	搬送時奥行 (mm)	1,200	搬送時幅 (mm)	800
設備ID	DECLARED-ASSET																		
質量 (kg)	1,000																		
型番	未特定																		
名称	宣言した直方体設備																		
版	宣言値																		
出所	宣言条件の計算見本。実測・実案件の納品物ではありません。																		
搬送時高さ (mm)	1,800																		
搬送時奥行 (mm)	1,200																		
搬送時幅 (mm)	800																		
余裕寸法	<table><tr><td>合意日</td><td></td></tr><tr><td>高さ余裕 (mm)</td><td>0</td></tr><tr><td>補足</td><td>計算設定の上乗せ0 mm。顧客合意値ではありません。</td></tr></table>	合意日		高さ余裕 (mm)	0	補足	計算設定の上乗せ0 mm。顧客合意値ではありません。												
合意日																			
高さ余裕 (mm)	0																		
補足	計算設定の上乗せ0 mm。顧客合意値ではありません。																		

	平面余裕・各側 (mm)	0
終点	宣言L字通路の縦腕	
判定項目一覧	• 項目ID	plan_fit
	比較項目	平面経路
	場所	宣言したL字通路・据付点
	• 項目ID	height_fit
	比較項目	有効高さ
	場所	宣言したL字通路・据付点
	• 項目ID	floor_load
	比較項目	床面圧
	場所	宣言したL字通路・据付点
始点	宣言L字通路の横腕	
範囲外	• 実機運転・施工指示・現地の作業許可 • 実測場面への自動変換、任意形状、動的6自由度、構造設計	
経路	腕長8 mのL字通路。実際の図面・点群の読込ではありません。	

追加測定

• 影響範囲	全ての現地判断
測定方法	計測者・日時・器具・誤差・写真を実測台帳に記録
項目ID	M1
測定対象	現場と設備の寸法、支持・高さ条件
測定場所	対象経路と据付・揚重位置

有効期間・失効条件

失効条件	• 条件ID	drawing_revision
	対象データ	claims.source_documents[kind=drawing]
	対象データの指紋	37517e5f…（先頭 8 桁）
	内容	図面の版が変わったとき（下の指紋が指す図面の版以外を使う場合）。
	• 条件ID	opening_route_dimensions
	対象データ	ledger.rows[*].measured_mm
	対象データの指紋	37517e5f…（先頭 8 桁）
	内容	経路上の開口・天井・壁付け機器・床など、実測した寸法が変わったとき。
	• 条件ID	asset_model_revision
	対象データ	claims.asset
	対象データの指紋	c7aa2197…（先頭 8 桁）

発行日 有効期限	内容	対象設備の型番・図番・改訂、または輸送姿勢が変わったとき。
	• 条件ID	ledger_rows
	対象データ	ledger
	対象データの指紋	cec5a5dc…（先頭 8 桁）
	内容	実測台帳の行が追加・変更・削除されたとき。
	• 条件ID	clearance_agreement
	対象データ	claims.clearances
	対象データの指紋	31ba65ec…（先頭 8 桁）
	内容	余裕の合意値が変わったとき。
	• 条件ID	endpoints_and_posture
	対象データ	claims.origin_ja/destination_ja/route_ja/allowed_postures_ja
	対象データの指紋	80f7832d…（先頭 8 桁）
	内容	始点・終点・経路・許容姿勢のいずれかが変わったとき。
	• 条件ID	construction_after_measurement
	対象データ	ledger.rows[*].measured_at
	対象データの指紋	37517e5f…（先頭 8 桁）
	内容	下の測定日より後に、経路上で工事が行われたとき。
	• 条件ID	validity_window_expired
	対象データ	claims.validity
	対象データの指紋	2795e7e2…（先頭 8 桁）
	内容	有効期間を過ぎたとき。

根拠の格・精度・検査器

精度・適用範囲	• 適用範囲	平面経路。L字通路・直立姿勢に限定。
	誤差の説明	宣言値を使った計算。現地誤差は未測定。
	根拠の格	
	根拠の格に関する注記	計算内の根拠。実測の裏付けとは別。
	既知の誤判定率	—
	誤判定率の根拠	
	誤判定率の表示	未測定
	未確認の範囲	◦ 現地との対応・計測誤差・運用条件

検査器

検査器ID	declared_plan_fit
適用範囲	有効高さ。L字通路・直立姿勢に限定。
誤差の説明	宣言値を使った計算。現地誤差は未測定。
根拠の格	Rule / Table
根拠の格に関する注記	計算内の根拠。実測の裏付けとは別。
既知の誤判定率	—
誤判定率の根拠	
誤判定率の表示	未測定
未確認の範囲	◦ 現地との対応・計測誤差・運用条件
検査器ID	declared_height_fit
適用範囲	床面圧。L字通路・直立姿勢に限定。
誤差の説明	宣言値を使った計算。現地誤差は未測定。
根拠の格	Rule / Table
根拠の格に関する注記	計算内の根拠。実測の裏付けとは別。
既知の誤判定率	—
誤判定率の根拠	
誤判定率の表示	未測定
未確認の範囲	◦ 現地との対応・計測誤差・運用条件
検査器ID	declared_floor_load
計算エンジン名	vera-routeproof
計算エンジン版	1.0.0
リリース指紋	—
検査器ID	declared_plan_fit
作業パッケージ	RP-06
計算エンジン名	vera-routeproof
計算エンジン版	1.0.0
リリース指紋	—
検査器ID	declared_height_fit
作業パッケージ	RP-06
計算エンジン名	vera-routeproof
計算エンジン版	1.0.0
リリース指紋	—
検査器ID	declared_floor_load
作業パッケージ	RP-06

出典・入力の来歴

データの指紋	主張データの指紋	789290fa…（先頭 8 桁）
	実測台帳の指紋	cec5a5dc…（先頭 8 桁）
	判定結果データの指紋	fcbcd0a0…（先頭 8 桁）
実測台帳の参照	NO-FIELD-MEASUREMENTS	
出典の指紋	• 資料ID	REQUEST
	指紋	617d2edb…（先頭 8 桁）
	• 資料ID	CALCULATION
	指紋	955bc1a1…（先頭 8 桁）
出典資料	• 資料ID	REQUEST
	種別	declared
	版	7632262e…（先頭 8 桁）
	文書名	宣言条件入力 request.json
	用途	
	• 資料ID	CALCULATION
	種別	calculation
	版	2953fa61…（先頭 8 桁）
	文書名	計算原記録 calculation.json
	用途	

正典データ

完全な正典は同じ案件フォルダーの pack.json です。この表示は照合済みの正典から作成しています。